

# 広報えびな



市の木 つげ



市の花 さつき

毎月1日・15日発行

発行・海老名市役所・海老名市国分155/編集・秘書広報課/電話・31-2111(代)/〒243-04

### ◆ 大字紹介 ◆

ししまいたま  
**下今泉** 今泉村が分村してできた村。泉は上今泉の常泉院の三日月井を指す。



出荷時期には次男の健二君もお手伝い?(神部さんの温室で)



## バラは市の名産

### 東京・横浜方面に年間190万本出荷

その気や香りが多くの人々に愛されているバラは、花の女王と呼ばれ、カーネーション、スイートピーなどと並んで市の名産のひとつになっています。現在市内から年間約百九十万本(推定)のバラが東京・横浜方面に出荷されていますが、このバラ作りの苦労や喜びを門下橋の神部喜治さん(三五)に聞いてみました。

#### 開拓精神を支えに

「バラはブライドの花なので、世話すればしただけの結果が現れます。愛情を注がなければ良い花は咲きません。」

神部喜治さんは、十九歳のとき持ち前の開拓精神を発揮して、当時市内でたれも行っていなかった本格的なバラ作りに挑戦し、バラ栽培の先駆けとなりました。

神部さんが最初に行った作業は「天地返し」(土を掘り起こして、たい肥を入れる作業)、バラは、地作りと言われ栽培には良質な土壌が欠かせませんので、神部さんはこの作業に一日十時間、約一か月の期間を費やしました。

天地返しを終えて苗を植えたときは、バラが自分の子供のように思え、毎朝温室に足を運ぶことが最高の楽しみになったそうです。

しかし、バラ栽培は必ずしも順調に進んだ訳ではなく、昭和四十八年のオイルショックでは温室暖房用の重油の値が倍以上に上がった。かん水用の塩化ビニール管が一本も入手できなくなったこと、また、ちょっと不注意からバラを枯らしてしまったことな

ど、神部さんは数々の苦労を重ねてきました。

こうした栽培上の問題や、バラ経営の将来に対する不安に悩まされながらも、神部さんは「この次はより美しいバラが咲くだろう」といった強い期待感を支えにバラ作りに励みました。

#### バラ栽培の歴史

市内のバラ栽培の歴史は浅く、昭和二十九年、戦前からカーネーション栽培を続けていた農家が高級なバラに着目して栽培したのが始まりです。

その後、中河内や本郷でバラ栽培を行う農家が増えましたが、当時の栽培品種「ハッピーネス、ピーズ」などは高温性で切花本数が少なく、また、栽培農家もカーネーションからの転向農家だったため温室施設がバラに合わない、短期間で栽培を中止しました。

その後、昭和四十三年に平塚市の先進農家で研修を終えた小泉清一さん(本郷、35歳)神部喜治さんらが本格的なバラ栽培を開始、二人に刺激されて四十年代後半から市南部を中心に、バラの専作経

バラの出荷期間は九月から翌年の七月までですが、最も出荷量が多い春の結婚シーズンに向けて、現在、神部さんは家族総出でバラの世話に追われています。

四棟の温室(耕地面積二十八アール)からは一日約千本のバラが東京方面に出荷されていますが、当然、神部さんにとって忙しくも充実した日々が続きます。

将来の夢は「あまり見栄えがしない現在の農園をオランダの農場のように美しい環境に変えて、その中で働くこと」などで、バラには、神部さんの情熱はますます高まっています。

営を目標とした栽培が再行われるようになりまし。

経営者の多くが研究熱心な農業後継者の手によるもので、室内自動温度調節、完全自動かん水などの近代的施設を導入しほか、各戸の栽培条件に合った品種を海外から取り寄せたり、無病苗生産を行うなどバラ栽培に積極的に取り組んできました。

現在、バラ作りを営む人は市内に七十八いますが、これらの人は市園芸協会温室部会(バラ部)西海治男部長に属し、常に栽培技術の研究や品質の向上に努めており、過去、バラの品評会は農林水産大臣賞など数々の賞を獲得しています。

最近では、バラ栽培にパソコンコンピュータを導入する農家も現れバラ作りも新しい時代に入ろうとしています。

### 12月の相談

#### 市民相談室

市役所一階案内係り  
(☎33・四一〇〇直通)

#### 一般

日曜・祝日を除く  
毎日午前8時半～午後5時(土曜は正午)

#### 法律

一般に電話でもOK  
5日(水)・19(水)  
午前10時～午後4時

#### 登記

13日(木) 午後1時～4時

#### 人権

14日(金) 午後1時～4時

#### 人権特設

6日(木) 午前10時～午後3時、市立中央公民館

#### 年金

18日(火) 午前10時～午後3時

#### 宅地建物

15日(土) 午前9時～正午

#### 行政

21日(金) 午後1時～4時

#### 社会福祉協議会

市立総合福祉会館  
(☎31・四一一)

#### 結婚

毎週金曜日(12月21日まで) 午前9時～午後3時

#### ボランティア

毎週火曜 午前9時～午後4時(12月25日まで)  
▼対象：ボランティア活動やその派遣を希望される方

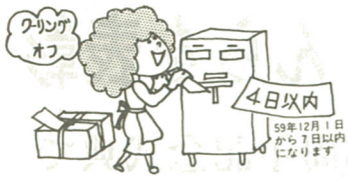
#### 教育・奨学

毎週土曜 日(12月22日まで) 午前9時～11時  
教育委員会指導室 ▼申し込み制(電で同室内係)

#### 青少年

日曜・祝日を除く  
毎日午前9時～午後4時(土曜は午前11時、12月20日以降は休館)  
市立図書館 ▼対象：20歳未満の本人、または保護者(お問い合わせ：青少年相談所) ☎32・一〇一一

#### 12月の相談



# よく見よく

**解約したいとき**  
クーリング・オフで

入る意思が不安定なまま契約を締結し、後で冷静になってみると、解約したくなるということがある。この際、契約の履行や解約を促すためのトラブルを防止するため、クーリング・オフ

## クーリング・オフによる「契約解除」通知文の書き方

住所 購入者 氏名  
契約解除通知

住所 販売会社代表取締役  
昭和〇〇年〇月〇日付で、貴社のセールスマン(氏名)と締結した(商品名)の購入契約を、訪問販売等に関する法律(第六条の規定に基づき)解除します。  
(代金)を支払った場合のみ、以下を加えます。  
つきましては、当該契約に際して支払った金(〇〇円)を、〇〇〇〇支店(普通預金)口座(〇〇号)へ振り込んでくださいます。  
なお、商品は早く引き取ってください。  
昭和〇〇年〇月〇日

「書留郵便」または「内容証明郵便」で出してください。

**契約は慎重に**  
トラブル防止の決め手

訪問販売 通信販売

△訪問販売とは、訪問の目的を確かめ、いらない時はハンキリ断る。  
△入居させた後は、身分証明書の提示を求める。消費者保護所などの公共機関で物を売ることはない。  
△販売者の説明をゆとりをもつて聞く。  
△買いたいと思っても、その場で決めない。特に印鑑を軽々しく押さない。  
△買った時はセールスマンの説明と一致しているか契約書の内容を良く読む。  
△契約・申し込みをした時は、必ず契約書や領収書を受け取り、大切に保管する。  
△代金は、全額一括払いをしない。  
△クーリング・オフの領収書

△訪問販売とは、訪問の目的を確かめ、いらない時はハンキリ断る。引き渡し時期、アフターサービス、解約などの事項が記載されているかどうか確かめる。  
△広告媒体がテレビや新聞、有名な雑誌などであっても、広告主の信用とは別であるを知っておく。  
△あまのじゃく(二重価格)には注意する。  
△実物をみることもできない。電話で問い合わせるなどの慎重さが求められる。  
△ネガティブ・オプション

△訪問販売とは、訪問の目的を確かめ、いらない時はハンキリ断る。引き渡し時期、アフターサービス、解約などの事項が記載されているかどうか確かめる。  
△広告媒体がテレビや新聞、有名な雑誌などであっても、広告主の信用とは別であるを知っておく。  
△あまのじゃく(二重価格)には注意する。  
△実物をみることもできない。電話で問い合わせるなどの慎重さが求められる。  
△ネガティブ・オプション

**苦情ハスト3の手口**

「消防署の方から点検に来ました」「設置義務があります」「つめかえなければいけません」

消防署は訪問販売をしない。また、一般家庭に消防器具の設置義務もない。

**学習用教材セット**

「あなたはコンピュータで遊ばれましたか? お金いし購入すれば海外旅行などに安く行けます」

おもに女性の悪徳。勧誘すれば、会員数は1か月強で日本の人口を突破する(という事実を誇って)は、よく話には落ちつき。が、つめかえもの(教材)を返す。

**期間が過ぎたら**

買主の都合で解約するも買主の契約違反となる。したがって販売業者から損害賠償の請求がある。次のように処理するよう定められています。

**河原口を調査**

市で資料調査を委託した資料調査員が、今月から河原口地区を調査しています。みなさんの協力をお願いします。

また、河原口地区以外にも古い文書などが家庭にあり、連絡先は、市(河原口)へ内

# 聞き、よく考えて

## 特集 訪問販売

# 増えるトラブル

## まず正しい知識で対応を

みなさんの家庭に、訪問販売のセールスマンが訪ねて来るのは、少なくないでしょう。訪問販売は、消費者にとっては、家に居ながら品物を買取ることができるといった利点があり、たいへん普及してきました。

しかし、一般消費者は、このような取り引きを不慣れであり、また、実際に品物をよく確かめず、セールスマンの話術にのせられて購入してしまい、後で業者の間でトラブルを起こす、ということもあるようです。今回は、このように問題の多い訪問販売について特集しました。



多い消火器の訪問販売 (写真と本文は関係ありません)

### 訪問販売・通信販売で法律の適用を受ける指定商品

- |              |               |
|--------------|---------------|
| ① 健康食品       | ⑩ 幅13cm以上の織物  |
| ② 観賞用植物      | ⑪ 衣服          |
| ③ 利器、工器具     | ⑫ 身用品、身辺細貨など  |
| ④ 作業用具、電動工具  | ⑬ 履物          |
| ⑤ 家庭用ミシンなど   | ⑭ 家庭用繊維製品など   |
| ⑥ 時計         | ⑮ 家具、家庭用装置品   |
| ⑦ 家庭用はかりなど   | ⑯ 料理用具、暖房用具   |
| ⑧ 望遠鏡、双眼鏡など  | ⑰ 衛生器具、食卓用具   |
| ⑨ 写真機械器具     | ⑱ 台所用具、室内娯楽用具 |
| ⑫ 8ミリ撮影機など   | ⑳ おもちゃ、人形     |
| ⑬ 消火器など      | ㉑ 釣魚具、運動用具    |
| ⑭ ガス漏れ警報器など  | ㉒ 鉄棒、子供用車両    |
| ⑮ 家庭用電気治療器など | ㉓ 書籍          |
| ⑯ 電子式卓上計算機   | ㉔ 地球儀、写真など    |
| ⑰ 家庭用電気機械器具  | ㉕ レコード、テープ    |
| ⑱ インターホンなど   | ㉖ 万年筆、印章など    |
| ⑲ 乗用自動車など    | ㉗ 楽器          |
| ⑳ 自転車        | ㉘ かつら         |
| ㉑ コンドームなど    | ㉙ 仏壇など        |
| ㉒ 防虫剤、防臭剤など  | ㉚ 収集品         |
| ㉓ 化粧品、合成洗剤など |               |
| ㉔ 手編み毛糸、手芸糸  |               |
- 印は一部使うとクーリング・オフが適用されません

**43品目を指定**

訪問販売と通信販売については、指定商品として、政令で商品が指定されており、それらの

**契約は書面で**

業者が訪問販売を行う場合には、名刺や口頭で、氏名と商品の種類を知らせなければなりません。これは、アンケート調査などを隠れながら、販売目的を告げたり、偽りたりして販売するのを防ぐためのものです。

次に、契約の申し込みや契約の締結の際は、次の内容の書面が交付されます。

**訪問販売の苦情相談**  
(県厚木消費生活センター受付分) 昭和58年4月～59年3月

順位	苦情品目	件数	順位	苦情品目	件数
1	消火器	58件	7	英会話教材セット	15件
2	寝具	26件	8	健康食品	11件
3	学習用教材セット	26件	9	印鑑	9件
4	自動販売機	26件	10	書籍	8件
5	家族計画用品	18件	11	その他	101件
6	化粧品	16件		計	314件

## 青空市 土の日の日

本利倉さんの畑(左図参照)。交通機関は厚木駅から神奈中バスで長堤駅行きバス、恩馬ヶ原下車し停留所前会場周辺に「土の日」の旗を掲示。小雨決行。▽作物名「さといも、大根、キャベツ」問い合わせは厚木産地(内2)。

11月25日・本郷  
さといも・大根など  
▽とき・ところ 11月25日(日)午前9時～午後3時、本郷四〇九番地の橋



**ご協力を**

**地域福祉の状況を調査**

由は、これからの福祉行政の基礎資料として、福祉の状況、福祉行政の関心度を調査します。調査期間は、11月中旬下旬。対象者は、福祉対象者千九百人と一般市民千九百人。福祉対象者は、担当の民生委員が、一般市民は、選挙人名簿から抽出し郵送により行いますのでご協力をお願いします。問い合わせは社会課(内4)。



# 12月の健康あんない

予防保健課<31・2111(代)> 厚木保健所海老名支所<32・7911>



## 健康相談

12月10日(月)午前9時～10時受付、市健康センター▽対象成人▽内容健康全般についての相談▽申し込み当日、直接会場へ▽問い合わせ予防保健課(内括)

## 母親教室

12月3日(日)7日(金)5日間、各日とも午後1時半～3時半、市健康センター▽対象1～8か月の初妊婦▽内容妊娠中の生理衛生、分娩のための準備、妊娠中の栄養、妊娠中の口唇(う)衛生ほか▽申し込み電話で予防保健課(内括)

## 業者者結核検診

厚木保健所では、結核の検診を行います。次の業種に従事している方は必ず受診してください。(費用無料)

△対象業種

旅館、飲食店、野理店、遊技場、派出所、保母、マッシーシ、はりきゅう師、理容、美容、クリーニング業

▽申し込み▽11月27日(火)▽来年1月29日(火)▽12月10時～11時半午後1時～3時 厚木保健所海老名支所

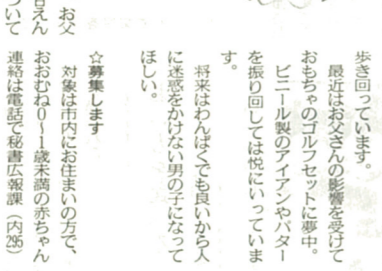
## 赤ちゃんと暮らす

赤ちゃんと暮らす

赤ちゃんと暮らす... 赤ちゃんと暮らす... 赤ちゃんと暮らす...



赤ちゃんと暮らす... 赤ちゃんと暮らす... 赤ちゃんと暮らす...



赤ちゃんと暮らす... 赤ちゃんと暮らす... 赤ちゃんと暮らす...

赤ちゃんと暮らす... 赤ちゃんと暮らす... 赤ちゃんと暮らす...

赤ちゃんと暮らす... 赤ちゃんと暮らす... 赤ちゃんと暮らす...

赤ちゃんと暮らす... 赤ちゃんと暮らす... 赤ちゃんと暮らす...

平日夜間急患診療... 高専医師会のご協力により医師会会員の診療所および病院が当番制で行います。当番医は、電話で紹介いたします。

休日夜間急患診療... 医師会のご協力により行います。当日の在宅当番医は電話で紹介いたします。

休日急患診療所... 医師会のご協力により休日・祝日診療を行いますのでご利用ください。

### 献血にご協力を

12月7日(金) 12月27日(木) とも午前10時～正午、午後1時～3時、海老名駅前口

10月分・国分一誠会(海老名駅前街頭) 126人、海老名ライオンズクラブ165人、市民健康の日(市役所) 125人、富士コカ・コーラボトリング(株)76人、海老名青年会議所(海老名駅前街頭) 110人、雪印乳業(株)厚木マーガリン工場27人。

## 乳幼児の健診と相談

事業名	月日	受付時間	会場	対象	内容	申し込み・問い合わせ
3か月児健康診査	12月27日(木)	13:00～14:00	厚木保健所海老名支所	S59年8月生まれの人	診察、身長・体重測定	直接会場へ、問い合わせは海老名支所
7か月児健康相談	12月21日(金)	9:30～10:00	健康センター	S59年4月生まれの人	育児相談、赤ちゃん体操及び家族計画指導	" " 子防保健課
1歳6か月児健康診査	12月20日(木)	13:00～14:00	厚木保健所海老名支所	S58年6月生まれの人	診察、歯科検診、身長・体重測定	" " "
3歳児健康診査	12月21日(金)	13:00～14:00	"	S56年11月生まれの人	診察、歯科検診、身長・体重測定	" " 海老名支所
離乳食講習会	12月7日(金)	9:30～10:00	"	3～6か月児	離乳食の作り方・与え方の注意	申し込み・問い合わせは、"
幼児歯科相談	12月19日(水)	13:00～14:30	"	1歳7か月～2歳11か月児	歯のみがき方(ハブラシ持参のこと)	" " "
子供の整形外科相談	12月6日(日)	13:00～14:00	"	18歳未満で特に心配のある人	身体障害のある乳幼児の早期発見、治療と療育指導	" " "
お誕生前健康診査				対象は生後10か月からお誕生日前までの乳児。指定された医療機関でお受けください。受診用紙は母子手帳別冊についています。別冊のない方は子防保健課へ。		

## 健康診査(成人病検診)一集団

検診	月日	時間	会場	対象	内容	料金	電話
胃がん検診	12月14日(日)	8:30～11:30	健康センター	40歳以上の人、人員70人	胃部エックス線間接撮影	料金500円	電話で子防保健課へ
乳がん検診	1月17日(木)	"	"	"	"	"	"
子宮がん検診	12月13日(木)	10:00～12:00	"	30歳以上の女性	問診と触診	600円	"
		13:00～15:00	"	午前・午後各100人	問診、細胞診、内診	400円	"

☆各医療機関でも乳がん・子宮がん検診、一般診査が受けられます。詳しくは9月配布の「保健衛生のお知らせ」をご覧ください。「保健衛生のお知らせ」がない場合は、子防保健課へ。

# 12月の文化会館

日曜	内容	開演	終演	入場方法	主催者
2日	バレエ発表会	14:30	17:30	自由	花輪麻美ユニークバレエ (54)1941
9日	「NHKヤング・ミュージックフェスティバル」	15:00	18:00	往復ハガキで申し込む	NHK横浜放送局 045(211)0731
16日	自主事業「中村好子ピアノリサイタル」	15:00	17:00	売り切れ	市・市文化会館 事務局 (32)3231
22日	海老名おやこ劇場「龍の子太郎」	18:00	20:00	一般1,600円 会員1,400円	海老名おやこ劇場 (32)9134
23日	「ほんとうのクリスマス」音楽・講演・映画	11:00	16:00	自由	カルパクリューチャブル海老名会 (33)6647

○問い合わせは主催者に、○関係者だけの催しは掲載していません。○主催者の都合で変更になる場合もあります。○今月の休館日は、4・11・18・25・28・29・30・31日です。市文化会館(上郷476の2) ☎32-3231

## 市交通・防犯市民のつどい

11月28日(水)午後1時～4時半 市文化会館 入場無料

式典(午後1時～2時半) 交通・防犯作文発表 交通・防犯功労者(団体)表彰 交通・防犯ポスター表彰ほか

展示(午後1時～4時半) 交通・防犯ポスター 交通・防犯コーナー

アトラクション(午後2時半～4時半) 司会・歌謡声援隊 伏見知か志 マジック 花島 榎子 落語 柳家小せん 曲ゴマ 三増 紋也 漫才 青空千夜・一夜



青空千夜・一夜

## 生煮えなら話さない...

森本氏「第5回文化講演会」で語る



鍛えた話術は聴衆を魅了

十月二十日、市文化会館で森本毅郎氏を講師に迎えた文化講演会を行いました。森本氏は、NHKの「ニュース

今秋は社会科の学習のため、市立中央公民館を訪れる市内小学生でもにぎやかでした。九月二十一日、同公民館を訪れた杉本小学校四年の児童さんら後日、たくさんの手紙を送っていただきましたので、その一部を紹介いたします。

## 市内小学生が社会科の見学

説明を聞いたあと、図書館や学習室を見学しました。「すごいなあ」と思っていたら、お母さんが話していた英語教室がありました。外国語の女の人がお話をした。

## 申し込みは社会教育課へ

成人学校「文章に親しむ」

文章を書く基本

月日	課題
12月1日	○「うまく」書くことと思う気持ちを持つよう ○文章感覚をみがこう
15日	○文章作法(文章のルール①) 表紙法・各種符号
1月12日	○文章作法(文章のルール②) 原稿用紙・手紙の書き方
26日	○文章表現の技術(上手な文章①) 文章の構成
2月9日	○文章表現の技術(上手な文章②) 推敲

## 申し込みは中央公民館へ

子供名画劇場 2月23日(日)①午前9時～11時、市立中央公民館(午後1時半～3時) 県立青少年会館。上映作品は「アラジン」のDVD。

## 公民館1日講座

12月1日(土)午後1時半～3時半、県立中央農業高校。対象：人員は市内在住者30人。先着順。講師は県立中央農業高校教諭小金義春。材料費は半額。申し込みは電話で市立中央公民館へ。

## 親子の木版画教室

11月24日、12月1日・8日、各日午後2時～4時、市立中央公民館。対象は小学3年生以上とその親。講師は杉本小学校校長飯田直次郎。材料費親子で200円。絵の具、彫刻刀を持参。申し込みは電話で市立中央公民館へ。

## クリスマス飾りを作ろう

みんなの児童館 12月の日程

社会教育課が各児童館を回って作りおもちやの作り方の指導や子供に合わせたいろいろな遊びの指導をします。お子さんの来場をお待ちしています。

十一月内各日、各館二回目までがクリスマスのお飾り作り。三・四回目は「五回目は」来年の支(えと)を作ろう。いずれも費用は無料。申し込みは当日直接児童館へ、月曜休館日、問い合わせは社会教育課(内括)へ。

各児童館の巡回指導日は次の通り、時間はAが午前九時半～正午、Bが午後一時～五時。

- 国分児童館 4日B・11日B・18日B・21日B・26日B
- 大倉児童館 1日B・7日B・15日B・20日B・25日B
- 国分寺児童館 1日B・6日B・11日B・14日B・27日A
- 門沢児童館 5日B
- 本郷児童館 6日B・13日B・20日B・26日A
- 杉久保児童館 2日B・8日B・19日B・25日A
- 移住児童館 2日B・12日B・18日B・26日A
- 社会児童館 6日B・12日B・19日B・25日A
- 勝瀬児童館 2日B・8日B・18日B・25日B
- 柳井児童館 4日B・7日B・16日A・21日B
- 上本児童館 4日B・11日B・20日B・25日A
- 河原口児童館 1日B・7日B・14日B・22日B
- 上郷児童館 4日B・7日B・16日A・21日B
- 上本児童館 4日B・11日B・20日B・25日A
- 河原口児童館 1日B・7日B・14日B・22日B
- 上郷児童館 4日B・7日B・16日A・21日B

# スポーツ

## お母さんステキ!

ジャズダンス同好会が発表会

十月二十八日、門浜橋小学校体育館でジャズダンス同好会「ユニティ・アド・ヘルシーサクル」(山本善生子会長、会員四十人)が年一回のお楽しみ会を開いた。同サクルは五年前、中野、門浜橋の主婦を中心に健康クラブ



ジャズダンスも披露

の名で発足し、今年四月に現在の会名に変わった。二十代から四十代までの会員は週一回、山本さんの指導で練習に励んでいて「心身とも健康になる」「ストレス解消に最適」と好評を博している。当日はレオタード姿の会員八十人が、ディスコやロックのリズムに乗って目まぐるしいダンスを披露したが、曲によってネーミングも、少

## 親子で文字探し

市南郡でオリエンテーリング

親子が一緒になって杉久保・中河内・上河内・本郷の自然を歩き回った。一歩オリエンテーリング大会が十月二十八日に行われた。同大会は、小学生と大人を含む



ポイントで文字をチェック

年少女児の姿に扮してのダンスに、会場の子供たちから「お母さんステキ」といった声援が聞かれた。小グループが、出発地点で渡された地図をたよりに一から十までのポイントを順繰りに回り、ポイントに書かれた文を探し出し、決められた所要時間でゴールする競技。ただし、参加者には所要時間を隠してあるのが特色。当日は、十組約三十人が三分間

隔て杉久保小学校をスタート。途中「こんななほぐり歩いていて大丈夫。ポイントが見つからない!」といった声も聞かれたが、お昼には市南郡の自然の中でのんびり食事をして、約二時間後には

## おいもを食べる

中新田小で収穫祭

おいもを食べながら、さつまい



収穫の味は格別

全員が杉久保小学校に戻った。参加者からは「ハッピーキングと違い、ポイントを見つければ楽しさがあつてもいい」という感想が多く聞かれた。

## 子豚レースに人気

家畜と親しむついで

動物たちとのふれ合いを通して家畜に親しむを、と「家畜に親しむついで」が、十月二十一、二十二の二日間、本郷の県畜産試験場(林 功場長)で開かれた。一般市民に試験場を理解してもらうと同時に昔と違って周囲にあまり動物がいらない子供たちには家畜と触れ合う機会を、と同試験場が開いたもので五十五年と去年に続き三回目のついで。両日は、牛乳やゆで卵の無料配



ト、でもない方向へ疾走

今年五月十二日に植えたさつまいもが大きくなり、一週間前に児童たちが掘り出し、準備してきた。収穫祭は、校長先生の話しに始まり、大いにも登場、宝探しやさつまいも当てクイズなども行われ児童たちは大喜びだった。

布を始め、野菜の即売、ミニ動物園、トラクターの試乗、牛乳のほり方、子豚レースなど盛りだくさんな催しが行われ、家族連れや近郊の幼稚園の園児までぎわった。

まいもを数当てた人には、現物がプレゼントされた。最後に、PTAなどの協力でかまきかしたホクホクのおいもをみんなでおいしく食べ、収穫を祝った。



## 桜並木の案内

県道吉岡海老名線の両側にある桜並木は、私達の街のシンボルとして愛着を感じ、いつまでも美しく保護したいと思っています。ところで、桜並木の案内板について、いつもきれいに手入れがされているのが、当市側については、桜の木間に植え込んであるツツジなどが伸び放題で、年々並木的美感を損ねています。また雑草が生い茂っているため空気が、ゴミなどが目立ちます。

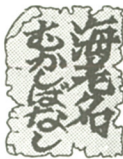
市において、緑地帯の適切な管理をお願いできないでしょうか。(園分寺台五丁目 清水秀子)

係から 現在、桜の木やツツジなどの枝切りについては年一回、除草については年一回委託などで実施しています。しかし、ご指摘の点は事実かと思えますので、今後は作業回数を増やすなどして、緑地帯の適切な維持管理に努めたいと思います。

## 心温まる心遣い

先日、私はある届出のため市役

所に出向きました。しかし、指定の場所には職員がだれもいないので不審に思い、ちよと通り合わせた女子職員に通知用紙を見せ尋ねたところ、指定の日を間違え二日も遅く来てしまったとのこと。その時、女子職員は「ハズで来られたのですか」と尋ね、私が「そうですね、また出直します」と言うと「せいかく来られたのですからその係へ案内し、説明します。一応聞いていかれたらと、担当の係へ案内してくれました。私はその親切な言葉に感銘を受け、担当の係へ案内してもらい、無駄足を運ぶことなく、その場で用事を済ませることが出来ました。話が終わったこれだけのことで、言葉は大きき、心温まるものを感じました。同時に同僚に心遣いのある大切なお見本を見ることが出来ました。(園分寺台三丁目 小林保夫)



## 大塚の金毘羅様

第102話

東柏ヶ谷千丁目(金毘羅)にんびらさんという屋号の家がある。今は忘れられようとして、が、明治後期から戦中にかけて広範囲の人たちの信仰を集めた金毘羅大権現を祭って置かれた家だったからである。その金毘羅様はいまはきき屋木勇吉という方が、明治三十四年五月八日付でその筋の設立許可を得



かつては広範園の人たちの信用を集めた

て自宅に勧請奉祀(かんじょうほうし)されたものである。氏は宗旨を自述(れん)し、宗旨は、朝昼夕と太鼓を打ち、お詣りを唱え、いゆるお詣りをしおられた。地元大塚(旧柏ヶ谷地区)では、そのお祈りの太鼓の音を「でんぶく」といい、朝の目覚まし時計の代わりになっていた人もあった。宗祖の御会式は毎年十月二十四日に行われた。近所の主婦たちは夜更として信者に出す料理の準備に前日から取り組んだ。主食はご飯、副食はけんちん汁と決まっていた。何しろ約二百名ほどの仕込みをするのだから、サトイモの皮をむくやニンジン、ゴボウ、大根を刻むやら大わらわであった。

いよいよ当夜になや、遠くは小川(東京都厚木市)、上瀬谷(横浜市、山崎町)、長後(藤沢市、上瀬谷)、相模原市、近くは深見・鶴間(大和)、栗原(座間市)、人ゆかりの絵を描き、上部には竹ひごに遊花(うご)ついたものを傘状に垂らして飾り立てた。遠方の信者は大塚の北の宿外れてそれを組み立てた。一組二、三十人位の団体がやみの中を万灯をゆめゆめかせ、耳を万灯とはたはたのわきに紙を張り中にろうそくをともして紙(さき)に持つ灯つである。紙は日蓮聖人ながら陸続と詰めかけてくる。平時は折海(とつ)しお伺いを立ててもらおうが跡を絶たなかつたが、戦争が激化するにつれて下火となり、加えて昭和十九年堂主勇吉氏の物故によつても隆盛を極めた諸行事も廃止になった。それでも昭和二十七八年ごろまでお礼参りの方がはらへら見えたといふ。後日、後継者が家の改築をされたが、その際二階に信者のお礼状が南京(ナンキン)袋(へん)ばいもあつたといふから、いかに靈験あつたか信仰が厚かつたかがわかる。いま金毘羅はさきか南(ほ)こ)にひそやかに納まつておられる。(旭田武治氏「園分」から寄稿されたもの)